

北海道プラス

〒060-0004 札幌市中央区北四条西6丁目1 毎日会館【☎】011(251)1755
【FAX】011(251)7346 広告のお申し込み、お問い合わせは【☎】011(251)1746

ホテルマンの目で

病院の前でツーショットの高後社長と青山

札幌マタニティウイメンズホスピタル



高後 圭男(こうご けいじ) 1973年(昭48)11月25日、岩見沢市生まれの42歳。97年米アイオワ州のマーシャルタウン・コミュニティカレッジ卒業後、東京全日空ホテルに3年勤務。04年コシヨウメディカルサービス入社し、13年社長に就任。

産婦人科マタニティ・ウイメンズホスピタル運営
コシヨウメディカルサービス 高後圭男社長
札幌市民の1割が生まれる産婦人科マタニティ・ウイメンズホスピタルを運営するのがコシヨウメディカルサービス・高後圭男社長(42)。院内にコンシェルジュを常駐させるなど、ホテルマンだった経験を生かしたさまざまなサービスを導入してきた。妊活中の方にはヒントになる話もあるかもしれません。(次回は12月13日掲載予定)

青山千景がリーダー直撃
21世紀のブロンディア
心「青山千景(あおやま ちかげ) 1986年(昭61)1月17日、札幌市生まれの30歳。北海学園大卒。中学2年時にCMデビュー。07年度ミスさっぽろで、TVh「旅コミ北海道」に出演中。

「農園では食育の一環として親子での収穫体験も開催しています。土に触れることができ野菜嫌いだった子が好きになるなど活用は無限大。私もトマトが苦手でしたが克服しましたよ」
「また子供が欲しくなるようなイベント、サービスばかりですね」
「ぜひウチで産んでもらいたいと言えだけのサポート態勢だと自負しています。おかげで2人目のときも任せられる方が多いです。札幌市の1割(年間16000人)が当院で生まれ

▽コシヨウメディカルサービス 本社
・札幌市中央区北四条西4丁目。75年に札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル開院。医師が医療に専念できるよう、医療と経営を分離している。「心のふれあいを大切に、あたたかい医療を求めて」が理念。

座右の銘「出会いが人生の宝物」を記した高後社長

“妊活をサポート”

「受付からコンシェルジュに案内されました。病院にもいるとはビックリです。道内初の試みだと思います。看護部のトップだった助産師を起用しているのでクオリティの高い対応ができますよ」
「きっかけは？」
「ホテルに3年勤務した経験から取り入れました。看護師や事務にも見えないところを補ってらっしゃいます。イライラしがちな待ち時間を相談に使うこともできるので評判がいいです」
「他にも独自のホスピタリティはありますか？」
「退院前後にフレンチを無料で提供するお祝いディナーがあります。管理栄養士が栄養計算をして7人の一流シェフが腕を振ります。育児が大変でなかなか外食などができなくなる夫婦への心ばかりのサービスです」
「親子で農作業を体験」
「食事といえば、院内食が不評なところもあるようです」
「ウチは自家農園の野菜を使うなど、食材にこだわっているので評価されているようです」
「自家農園も珍しいのでは？」
「農園では食育の一環として親子での収穫体験も開催しています。土に触れることができ野菜嫌いだった子が好きになるなど活用は無限大。私もトマトが苦手でしたが克服しましたよ」
「また子供が欲しくなるようなイベント、サービスばかりですね」
「ぜひウチで産んでもらいたいと言えだけのサポート態勢だと自負しています。おかげで2人目のときも任せられる方が多いです。札幌市の1割(年間16000人)が当院で生まれ

「私もいつかお世話になる日が来るかも」
「妊活はもちろん、妊娠する前に自分の体がどんな状態なのか、ご相談いただきたい。また産後は1カ月検診まで来院が減りますが、ウチではその前は何度も来てもらえる「ニコニコ」検診を無料で行っています」
「妊娠する前も後も心強いですね」
「生命の誕生という最大のイベントを全力でサポートします。親になるっていいものです」

「それでも、少子化の波は感じますか」
「もちろんです。歯止めは難しい。でも、また産みたい、感動を味わいたいと思うてもらうお手伝いができるのが唯一、産婦人科。少しでも子供が増える役に立てればと思います」

「長女誕生で多く勉強もババになりました」
「今までスタッフに対して指摘することばかりだった。でも、自分が出産に直面するとスタッフに支えられていることを実感し感謝の気持ちでいっぱいになりました」
「私もいつかお世話になる日が来るかも」
「妊活はもちろん、妊娠する前に自分の体がどんな状態なのか、ご相談いただきたい。また産後は1カ月検診まで来院が減りますが、ウチではその前は何度も来てもらえる「ニコニコ」検診を無料で行っています」
「妊娠する前も後も心強いですね」
「生命の誕生という最大のイベントを全力でサポートします。親になるっていいものです」